

大報

おおだい

10月16日号
(No.352)

■編集と発行 大館市役所

9月

交通事故・件数	30件(205)
傷者	33人(251)
死者	1人(2)
火災・件数	3件(17)
救急・回数	92件(806)

()内は今年1月からの累計



水道問題懇談会

市では、水道事業全般の実態を報告し
あわせて皆さんのご理解を深めていただき
るために、各地で「水道問題懇談会」を
実施しています。多数ご出席くださるよ
うお願いします。

時間・午後7時~9時

実施日	会場
10月20日(木)	片山会館
21日(金)	矢立公民館
24日(月)	花岡公民館
25日(火)	駅内公民館
26日(水)	長木公民館
27日(木)	下川沿公民館
28日(金)	上川沿公民館
31日(月)	十二所公民館

写真は、昭和四十年の十一月に大館市で開かれた「第
八十八回秋田県種苗交換会」で展示された「田植機」です。
まさに当地方の農業の機械化の幕明けの年といえるかも
しません。
ちょうどこのころ、わたしは某メーカーの田植機を試
験的に貸され、手植えと比較してみました。当時の機械
は、欠株と浮苗が多く、補植にずい分手間どつたため、
機械の導入には仲間うちでも賛否両論がありました。
やがて、四十五年ころからは機械が本格的に導入され
始め、五十年ころには広く普及しました。機械は改善され
同時に大型化されて今日に至っていますが、この十八
年間の飛躍的な進歩には今更ながら驚くばかりです。
※当市で種苗交換会が開かれたのは、明治四十二年(第
三十二回)、昭和二年(第五十回)、十一年(第五十九回)、二
十二年(第七十回)、そして四十年が五回目でしたが、こ
の年は市制施行後初めてということもあり、農業の近代
化に対して大いなる期待と盛りあがりをみせました。



高清水 欣一さん
(餅田)

あれから十八年

農業機械の進歩

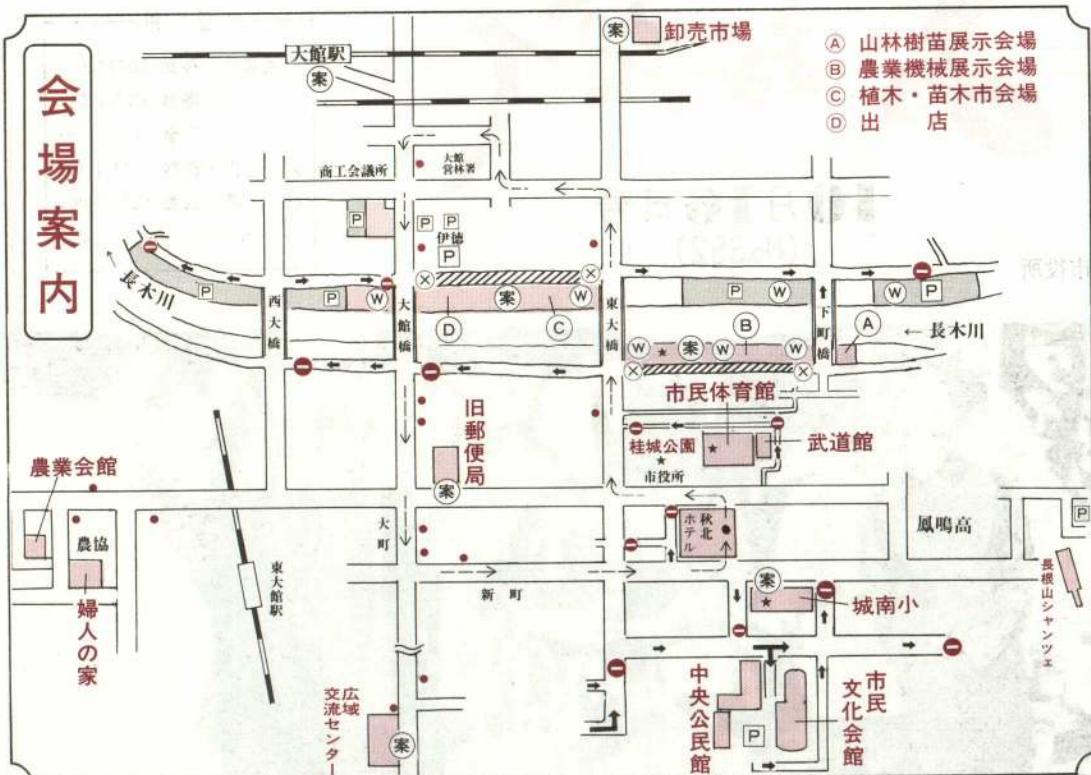
先人に学び 農業の未来をひらく

第106回 秋田県種苗交換会

11月1日(火)～7日(月)

きりたんぽの里に稔りとの出会い

7日



会場案内
● 案 内 所
● バス停
↓
臨時バス路線
(9時～16時まで)
(30分ごとに運行)
運賃は100円

★ きりたんぽ食堂
P 無料駐車場
W トイレ
- 車両進入禁止
X 車両通行止
→ 一方通行

協賛会事務局
(中央公民館内)
☎43-4369
(期間中)

11月1日(火)
市民文化会館
新穀感謝農民祭、開会式(11時)
大館市文化財特別展
(3日まで、9時～17時)

「農民の祭典」——「第106回秋田県種苗交換会」が、十一月一日から当市を会場に盛大に開かれます。当市での開催は、明治四十二年の第三十二回交換会が最初で、今年が昭和四十年に次いで六回目になります。今年の交換会は、「きりたんぽの里に稔りとの出会い」をサブテーマとして、中央公民館や市民文化会館、城南小学校などを会場におよそ七十もの行事が行われます。会期中約六十万人の人出が予想され、会場、道路等がかなり混雑するものと思われます。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

会期中 (11月1日(火)～7日(月))

- 城南小学校 (9時～15時)
 - 工サ米展
 - 青年農業者展
 - 土地改良展
 - 地域特産ホップ展
 - 米まつり
 - 観光みやげ品製作実演コーナー
 - 商工展
- 長木川河川敷 (9時～15時)
 - 青年農業者展
 - 農業資材展
 - 農産物出品展示
 - 学童農園展
- 大館郵便局臨時出張所 (9時～15時)
 - 地域食糧農業展
 - 消防防災展
 - 消費者生活展
- 小中学校愛鳥作品展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 山林樹苗展
 - 植木、苗木市・出店コーナー
- 発明工夫展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 鉱山展
- 東北電力コーナー (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 電力展
- 小中学校米消費拡大作品展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 書道展
- 塩とたばこ展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- くらしと税金展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 大館郵便局臨時出張所 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 職業訓練展、内職展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 健康とくらし展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 警察展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 「海外への道」展 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 「もつたいない」デショーキー (よみがえさせよう資源ゴミ) (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 年金展
- 桂花公園 (9時～16時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 菊花展
 - 緑の相談室
- 長木川河川敷 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 菊花展
 - 緑の相談室
- 旧大館郵便局舎 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 觀光写真展
 - 口ボット展
- 市民体育館 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 觀光写真展
 - 口ボット展
- 商工会議所向い (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 新穀感謝農民祭、開会式(11時)
 - 大館市案山子コンクール
- 市民文化会館 (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭
 - 新穀感謝農民祭、開会式(11時)
 - 大館市文化財特別展
- 協同組合まつり (9時～15時)
 - 農業機械化ショーキりたんぽ祭

～種苗交換会の歴史～

種苗交換会は、秋の収穫に感謝し、全県から農産物を集めて品評会を行うとともに、営農と生活の安定向上のため、精農らによる談話会を開き、秋田県農業を発展させるため開く秋田県農業界の一大行事である。

農村の指導者として全国的に名の知られた石川理紀之助翁は、県の勧業課に籍を置き、明治初年、県内農村指導者4人（大館の岩沢太兵衛氏ほか）を勧業係に命じて本県の農業改良に尽させた。さらに明治10年頃から県内の大小区長55名を協議員とする勧業議会を設け、明治11年9月の会議で由利郡の佐藤九十郎氏から提出された「種子交換の議」を取り上げ、同年11月に第1回の「種子交換会」を開催した。これと同時に「勧業談話会」を開いて農事の研究に広く意見を交換した。明治13年から石川翁の主唱によって出品物の審査を行い、明治15年には苗木の出陳を加えて「種苗交換会」に改称した。以来1回の休会もなく引き継がれて今日に至っている。

会期中は、会場周辺の道路や駐車場が相当混雑するものと予想されますので、なるべくバスにより各会場へおこしください。よろしくお願いします。

会場周辺は、交通規制（午前9時～午後4時）が行われますのでご協力ください。また、会場や行事によつては、定員がありますので、満員のときは入場をお断わりすることもあります。

あ
頗
い

・働く婦人の家
・婦人会館まつり

（6日まで、10時～21時）

◆市民文化会館
・シンポジウム
「いま、食卓を考える」

（13時）

（10時30分）

11月7日（月）
◆市民文化会館
・褒賞授与および閉会式

（13時）

農業の好不況は地域経済に大きな影響を及ぼすことは、二年続いた冷害灾でいやという程知られました。しかし一方、消費者にとっては「より良いものを、より安く」という願望があります。この両者の両立を国内外の諸々の事情の中で、正しく確立しなければならないのです。

交換会の今日的意義はここにあります。この両者の両立を国内外の諸々の事情の中で、正しく確立しなければならないのです。

鳥山健治郎

11月2日（水）

市民文化会館

- ・第27回秋田県農業委員大会
(12時30分)
- ・秋田県土地改良事業推進大会
(13時30分)
- ◆中央公民館
- ・談話会「稻作生産の効率化と複合作目拡大」
(11月2日13時～3日12時)
- ◆秋北ホテル
- ・住まいの省エネルギー講習会
(13時30分)

11月3日（木）

中央公民館

- ・「農村生活と若妻の組織活動」
(3日13時～4日12時)
- ◆桂城公園
- ・秋田犬展覧会
(9時)
- ◆広域交流センター
- ・秋田県老人福祉展
「生きがいある老後を求めて」
(5日まで、9時～17時)
- ◆市民文化会館
- ・第24回秋田県農民健康会議
(10時30分)
- ・AKT公開録画
「クボタ民謡お国めぐり」
(13時30分)
- ・入場券が必要です。
詳しくは秋田テレビ（149・1260）かボスターのあるお店へ。

11月4日（金）

市民文化会館

- ・第41回秋田県農業共済大会
(11時)
- ・大館市美術展
(7日まで、9時～17時)
- ◆農業会館
- ・秋田県農協営農指導員大会
(13時)
- ・工サ米懇談会
(13時)
- ◆中央公民館
- ・比内鶏、金八鶏、声良鶏展
(6日まで、9時～17時)
- ・ABC「内山田洋とクールファイブショウ」
(14時と18時)
- 詳しく述べる店舗

11月5日（土）

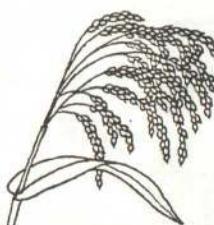
市民文化会館

- ・シンポジウム
「いま、食卓を考える」
(10時30分)
- ◆桂城公園
- ・比内鶏、金八鶏、声良鶏展
(6日まで、9時～17時)
- ◆農業会館
- ・緑の文化講演会
と郷土芸能（13時）
- ・ABC「内山田洋とクールファイブショウ」
(14時と18時)
- 詳しく述べる店舗

11月6日（日）

長根山アストロ

- ・アストロジャンプ大会
(9時30分)
- ・公設卸売市場
・市場まつり（9時～12時）
- ・シャンツエ



市長の対話ノート



種苗交換会の意義

「豊作の喜びの中での交換会」と熱望していましたが、それが実現になりました。

農協はじめ農業者はもとより、商工會議所など市民あげての準備体制が整い、成功に向けて具体的に活動していただいている最中です。この後は多くの方々に種苗交換会の目指す内容と行事を知つていただきこと、参加していただこう努力をすることです。

農民の祭典として定着した交換会ですが、今日的にはそればかりではありません。「消費者に奉仕できる農業はどうあるべきか」を農業者自身が生産物や催しを通じて考える機会であると同時に、消費者にとっては「健康や栄養、価格の面から、農業に何を求めるか」を意志表示する機会でもあると考えます。

No.77

市道麓西線 比内前田～赤石 10月4日開通



第12回秋田県県民健康推進大会

「まちの健康、伸びゆく未来。などを大会スローガンに、第12回秋田県県民健康推進大会が今月5日、市民文化会館で行われました。この大会は、健康で明るい秋田を築くことを確認するために開かれたもので、個人67人、団体22などの表彰や日本大教授の千葉吟子さんの特別講演がありました。また、市結核予防婦人会の虹川絹江さんが大会宣言を朗読、満場一致で採択して閉会しました。

今月六日、中小企業庁と県が主催する「一日中小企業庁大館地方懇談会」が大館商工会館で行われました。この懇談会は、素材産業の多い県北地方の景気低迷を回復するとともに、当市が特定不況地域に指定されていることもあって、商工団体から直接話を聞くために開催したもので、主催者側のあいさつの後に行われた懇談では、まず緑川商工会議所会頭が、市商工業全般にわたる概況を説明し景気対策を早急に打ち出すよう要請。つづいて関連団体の代表者が質疑を行いました。これに対し中小企業庁側からは政



一日中小企業庁大館地方懇談会

府資金の融資額を来年度一～%増にすべく予算要求している、今後も貸付金利の引下げに努力する」など、条件緩和には今後も検討する旨の回答がありました。

中小企業の連鎖倒産を未然に防ぐため、国の「中小企業倒産防止共済制度」へ加入しましょう。この制度は、中小企業者の方々があらかじめ掛金を積み立てて、相互に救済（共済金の貸付け）するものです。加入後六ヶ月以上たつて取引先事業者が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となつた場合、掛金総額の十倍の範囲内（最高二千二百万円）で無担保・無保証人・無利子で共済金の貸付けが迅速に受けられます。（ただし、貸付けを受けた共済金の十分の一に相当する掛金額に対する権利は消滅します。）すでに多数の方が貸付けを受けて経営の危機を乗り切り、助かつたと喜んでいます。ぜひこの制度へご加入ください。

詳しく述べては、大館商工会議所（☎43-3111）又は取引先の金融機関へお問い合わせください。

**育てよう
国の制度で 退職金**
今月は、中小企業退職金共済制度の加入促進強化月間です。

市が四十九年から工事をすすめていた「市道麓西線改良事業」が完成し、今月四日に開通式が行われました。麓西線は、比内前田～赤石間延長三千九百五十七m、総工事費八億三千四百万円（郵政省の簡易保険積立金融資を含む）で、地権者二百二十六人の協力を得て完成したもので、

同線の沿線は、指折りの農業生産地域であり、これまで輸送、交通面がネックとなっていただけに、同線の完成によつて農林産物の搬送効率の向上はもとより、幅員九・三五mを有する幹線道路として、地域農業経済に及ぼす影響は大きいものと期待されています。

▲全県から千二百人が参加、運動の推進を誓いました



▲南中プラスバンドを先頭にパレードし、完成を祝いました。

秋田県の「最低賃金」が改正

秋田県内で働くすべての労働者に適用する「秋田県最低賃金」が次のとおり改正されました。昭和58年10月16日以降は、この最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することはできません。もし違反した場合は、最低賃金法により罰せられます。

件名	最低賃金額	効力発生日
秋田県	1日 2,951円	58.10.16
最低賃金	1時間 369円	

※最低賃金額には、次の賃金は算入されません。
○精勤勤・通勤・家族手当、時間外・休日労働手当
○1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金
詳しくは、大館労働基準監督署（☎42-4033）へ

◆取引先倒産による 資金手当をします



中小企業の連鎖倒産を未然に防ぐため、国の「中小企業倒産防止共済制度」へ加入しましよう。

この制度は、中小企業者の方々があらかじめ掛金を積み立てて、相互に救済（共済金の貸付け）するものです。

加入後六ヶ月以上たつて取引先事業者が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となつた場合、掛金総額の十倍の範囲内（最高二千二百万円）で無担保・無保証人・無利子で共済金の貸付けが迅速に受けられます。（ただし、貸付けを受けた共済金の十分の一に相当する掛金額に対する権利は消滅します。）

すでに多数の方が貸付けを受けて経営の危機を乗り切り、助かつたと喜んでいます。ぜひこの制度へご加入ください。

中小企業の皆さんへ

最優秀作品

時代・環境・そして親の姿勢

伊藤光子さん

(主婦・東台)

「親になつてみて初めて親の有り難さを知る。」とよく言われますが、子育てが始まつてからほんとうにその通りだと感じられるようになりました。我が家には小学校二年生と、幼稚園年長の二人の娘がおりますが、このごろ長女の方は第二次反抗期とでもいってやる所なりに、ごまかしを許さない素直と言ふ率直な意見を述べ、時として我々親の方が彼女に一部にせよ謝らねばならぬことさえあるのです。親だからといって一方的にその考えを子供に押しつけるような時代ではなくたし、またそうすることは親としても慎みたいと思うからです。押しつけは反発を招くだけのものです。

自分の子供の頃のことを思うと、決してそんなことで納得できずいつも不服なまま我慢を強いられたことが多かったように記憶しているからです。子供は幼いなりにひとりの人間として着々と成長しつつあるのですから、その人格は尊重すべきなのです。そのことが即、子供の言いなりになるということはありません。子供の言い分が筋の通つたものでなければならないのも当然なのです。私はどんなであつたかを考えてみるのです。

父は明治生まれで頑固でしたが古さと新しさの両面を持ち合わせた人でした。このごろは「古いことはいけない」とだつたとする風潮がだいぶ薄れて、見直されてきている部分もあるようですが、私も決して古いことはできぬと思つていません。第一、私は父がたいへん怖かつたのです。成人して稼ぐまで、まだ怖い人でした。この怖い父に叱られると思うと、とにかく間違ったことはできぬと思つていました。ところが最近の父親たちはどうでしょうか。多くの家庭の父親は、な

「親になつてみて初めて親の有り難さを知る。」とよく言われますが、子育てが始まつてからほんとうにその通りだと感じられるようになりました。しかし、それは彼女なりに自分の考えに基づいて自己主張がでるようになつたということでもあり、言い分をよく聞いてやるとそれなりに、ごまかしを許さない素直と言ふ率直な意見を述べ、時として我々親の方が彼女に一部にせよ謝らねばならぬことさえあるのです。親だからといって一方的にその考えを子供に押しつけるような時代ではなくたし、またそうすることは親としても慎みたいと思うからです。押しつけは反発を招くだけのものです。

「親になつてみて初めて親の有り難さを知る。」とよく

言つたし、子供のご機嫌とりさえしているようを感じられること無くなつたところです。けれども子供にとってはいつになつても怖い人が必要なので

はないでしょうか。父は六十四歳で孫を抱くこともなく他界してしまいましたが、もし生きておれば孫にもきっと厳しくすべきところは厳しくしたのではないかと思ひます。けれどその怖さが、厳しさが、私をこれまで人の道にはすれないよう導いてくれたのではないかと思うのです。

また、テレビなどない時代でしたが、床にはいってから聞いた昔々……の語りなどは今も耳に残つて忘れ難いものであります。来客時や夕食後のひとときには度々聞く世間話の中から人はとしてしなければならないこと、してはならぬことなど、自然に教えられた思いがします。

家族が話し合う機会が多かったのは良い時代であったと思ふべきでしようか。

時代が変り、子供達をとりまく環境も変化しているの

ですから、親としての姿勢もおのずと変化するのは当然でしようが、何が變つても決して変わらぬものも必ずやあらります。けれども、私が親を思い出しながら子供達を育てているように、親は子の運命になつていています。

親の姿勢が子供を良くも悪くもするよう思えてなりません。生まれつき悪い子なんているはずがないのです。

そう考えると何と親たる者は責任が重いのでしょうか。

とにかく学校教育に家庭教育の分野まで押しつけるような感があるこのごろですが、自分達のかわいい子供を教育するには、やはり我々親の役目ではないでしょうか。

そして規律ある生活をさせるよう父親のひと声を効かせて、今のところどうにか育てていますが、この先はと言ふと、少しも自信などはありません。けれども、時代にも環境にも左右されぬものが必ずやあると信じて私は今、そしてこれからも子育てに励もうと思つております。

サラ金被害を防ごう

生活プランのあり方が大切

①

一家心中や蒸発など、サラ金にまつわる悲惨な事件が毎日のように報じられています。どうしてでしょう。サラ金は健康保険証や身分証明書をみせるだけで、保証人なしにお金を貸してくれます。そういう意味では確かに利用しやすい便利な存在であるでしょう。でも、ちょっと待つください。よく

サラ金の広告にみられる「日歩三十銭」という広告は、はたして安い金利でしょうか。日歩三十銭とは、百円で一日三十銭取る、といふことです。「なんだ、三十

銭か」「安いもんだと思つてしまふ。ところがこれがクセもので、例え

ば十万円を一ヶ月借りたとしたら、月に九千円、一年間ではなんと十

万九千五百円の利息（元利合計二十万九千五百円）になつてしまふのです。（下表参照）もしこれが百

万、二百万であつたら……。全部が全部、こんな高利貸してはあります。それが、サラ金の利息の高いことは否定できません。

日ごろから無理な消費生活を送らぬよう、収入に見合った生活プランを心がけたいのです。

10万円借りて1年間返さなかつたときと利息比較表～(概算)			
	日歩	年利	利息額
現法で認められた利息の上限	30銭	109.5%	109,500円
11月1日に施行される法律での利息の上限	20	73.0	73,000
信販会社	8.2	30.0 (平均)	30,000
銀行系 クレジットカード 機関	4.9	18.0	18,000
民間 消費者	3.7	13.5	13,500

年金だより

<出稼ぎされる皆さんへ>

収穫期を終えるとそろそろ出稼ぎに行かれる方も多いと思います。国民年金の加入者が厚生年金に加入した

ときは資格を喪失することになりますが、出稼ぎ者の中には、会社で厚生年金に加入していることもわからないまま国民年金と二重に保険料を納めている方がいます。今はほとんどの会社が厚生年金の適用を受けており、加入了の場合、必ず加入月日、記号等を確認のうえ、年金手帳、健康保険証を持って市役所年金係へ届出するのを忘れないでください。また、出かける前には、国民年金の保険料に未納がないか合わせてお確かめください。

市役所年金課年金係

☎49-3111 内線239



公設卸売市場 市場まつり

とき・11月6日(日)
9時~12時



◆模擬セリ売り

◆青果物、水産物の記念販売
新鮮な野菜や水産物を販売します

◆お祭り広場

・量目ワクス大会

(野菜や魚の重さをピタリ当てた方には、カラーテレビや炊飯ジャーなどをプレゼント)

・ゲームコーナー

(ウナギのつかみ取り、ラムネ飲み、ゲートボール)

・露店コーナー

・試食コーナー

各種相談日

ところ・市役所会議室

じかん・午前9時~午後4時

交通事故 10月18、25日、11月8日

法 律 10月18日

社会保険 10月20日

家庭教育 10月24、31日、11月7日

国 税 10月25日

- きりたんぽ講習会 (11時)
本場きりたんぽ鍋の作り方を習いませんか。
- 対象・女性の方
受講料・千円
申込・観光協会
- 10月23日(日)
市民の森
- 市民きりたんぽ鍋大会
●対象・小学生
参加費・二百円
申込・当日会場
- プログラム
●こい釣り大会 (10時~15時)
●アミダ宝当て大会 (11時)

- きりたんぽ
早食い競争
申込・観光協会
(12時30分)
- 十五分の間にきりたんぽどんぶりを何杯食べることができます。
申込・観光協会
- チビッコカラオケ大会
(13時30分)
- フィールドアスレチックゲーム大会
(14時)
- 力自慢きりたんぽ米かつぎ
(14時30分)

- きりたんぽ大会
●きりたんぽ作り名人大会
(10時30分)
- 11月
3日(木)と
6日(日)
桂城公園

申込み・問合せ
大館市観光協会
(大館駅前)
☎ 42-3081

緑の文化講演会

と郷土芸能

とき・11月6日(日)午後1時
ところ・市民文化会館中ホール

◆緑の文化講演会
「水と緑と土」

評論家 富山 和子さん

◆郷土芸能
根っこ番樂、猿倉人形、民謡など
略歴・群馬県生まれ。早大仏文科卒業。講談社編集を経て、現在評論家。交通、水を中心広く都市問題環境問題に取り組んでいる。著書に「水と緑と土」「川は生きている」など

- シンポジウム
「日本の食生活をめぐる諸問題について」
講師 東京都下馬生協専務理事
竹井二三子さん
- 「食卓からみた農業とこれからの食生活」
講師 東京都下馬生協専務理事
竹井二三子さん
- 「討論参加者(予定)・大館市長、A
B S 論説委員長石川嘉明氏、評論
ルボライター野添恵治氏、県衛生科
学研究所菊地亮也氏、主婦代表の皆
さん

- きりたんぽ講習会 (11時30分)
きりたんぽ作りの早さと仕上げの良さを競います。
- 手づくりミソ付けたんぽ作り
申込・観光協会
- 10月19日(水)
●きりたんぽ鍋の作り方を習いませんか。
- 対象・女性の方
受講料・千円
申込・観光協会

- きりたんぽ作り名人大会
(11時30分)
きりたんぽ作りの早さと仕上げの良さを競います。
- 手づくりミソ付けたんぽ作り
(11時~15時)
申込・観光協会
- 10月30日(日)
●大滝温泉本場きりたんぽ
フエスティバル
●きりたんぽ早食い大会
(13時~15時)
申込・観光協会が当日会場で
とこう・大滝グランドホテル
- ミソ付けたんぽサービス
●ジャンボたんぽ作り (12時)
申込・観光協会
- 11月6日(日)
●ミソ付けたんぽサービス
●きりたんぽ早食い大会
(13時~15時)
申込・観光協会が当日会場で
とこう・三丁目大館案山子コン
クール会場
(11時~13時)
- 毎週土曜日は
「きりたんぽ材料安売りデー」
●種苗交換会の会期中、
各会場に「きりたんぽ
食堂」が設けられま
す。どうぞご利用くだ
さい。
- 講演
とき・11月5日(土)午前10時30分
ところ・市民文化会館中ホール
●内容
とき・11月5日(土)午前10時30分
ところ・市民文化会館中ホール
●解説
伝統ある日本の食文化を見直し、安
全で安心できる真の豊かな食生活を築
くために、いま何が必要かについて理
解を深め合うためのシンポジウムが開
かれます。

秋田県種苗交換会
「いま、食卓を考える」
シンポジウム

青少年ホーム



住民実態調査にご協力ください

転ができないなどの苦情が出ています。県では「公害防止条例」により稻わら焼きを禁止しています。稻わらは焼かないで土に返します。

◇ホーム祭
とき・10月22日(土)

◇ホーム祭

とき・10月22日(土)
午後6時30分開会

(ホーム行事の8ミリ上映)

10月23日(日)午前10時
(サークル紹介など)

◇和紙人形講座(10回程度)
とき・10月27日(木)午後6時
講師・高瀬智子さん

定員・20名(定員になりしだい)
(日本人形手芸学院師範)

教材費・一回五百円程度
持参・エプロン、目打ち、はさみ、手ふきん、ものさし、
ノート、鉛筆

申込み・電話または勤労青少年ホームへ
☎42-10872

市では、市内を第一区域(大館地区)、第二区域(駅通り内、長木十二所、花矢の各地区)に分けて住民実態調査をそれぞれ一年おきに実施していますが、今年は第一区が調査対象になります。

この調査は、住民登録どおりに居住しているかどうかを調査するもので、十一月一日現在で行われます。調査員が訪問した際は、よろしくご協力ください。

なお、住民登録について不明な点がありましたら、市民課記録係へお尋ねください。

稻わら焼きはやめましょう

みなさんの町内にレントゲン検診車が行きます。お気軽に受診してください。なお、日時など詳しいことは、広報と同時に配布されるチラシをご覧ください。

◆レントゲン検診

みんなの町内にレントゲン検診車が行きます。お気軽に受診してください。なお、日時など詳しいことは、広報と同時に配布されるチラシをご覧ください。

◆子宮ガン検診の申込者へ

秋季の子宮ガン検診を申し込まれた方は、次の点に気をつけてください。

- ・検診日は、10月18日、20日、25日、27日ですが、希望した日に受診できない場合は、ほかの日でも受診できます。(保健センターへの連絡は不要)
- ・いずれの日にも受診できない場合は、郵送された受診券を破棄してください。他人への譲渡はできません。
- ・検診当日までに受診券が郵送されなかった場合は、保健センターへ連絡してください。

保健センター ☎42-9055

県民手帳の予約受付中

57年度版「秋田県民手帳」の予約受け付けをしています。
価格・300円
申込・10月25日まで
市役所企画室統計係
☎49-3111内線272
または各町内行政協力員まで

無料人権相談所を開設します

大館人権擁護委員協議会および秋田地方法務局大館支局が主催する「無料人権相談所」を次の日程で開設します。

土地や家屋の問題、近所とのト



◆全国縦断キャンペーン

平和と人権尊重の精神を全世界に広めることを目的とした人権宣言が採択されてから、今年が三十周年にあたります。これを記念して三コースに分かれて全国縦断キャンペーを行っています。

当市には、10月28日に入り、29日に能代市に向けて出発しますので、ご支援をお願いします。

(秋田地方法務局)

10月29日(土)午後1時30分~5時
特別講演「恙虫と恙虫病」
講師 神谷晴夫先生(秋田大学医学部寄生虫学教室助教授)
シンポジウム 9時~11時30分
11時30分~1時30分

10月30日(日)
一般演題発表 9時~11時30分
シンポジウム 11時30分~1時30分

青い羽根募金にご協力ありがとうございました

青い羽根募金運動に対し、市民の方から総額八十万三千八百三十三円の募金がありました。早速、水難救済会に送りましたが、このお金は、水難事故救済事業資金として活用されます。

(保健センター)

へ市民の善意

◎福祉事務所扱い
渡部 司さん(東台四丁目)

◎老人ホーム扱い
伊藤松一さん(軽井沢)

社会福祉へ 三万円

民生児童委員協議会総務
山本久雄さん 五千円

東北ビル管財 カステラ八十人分
ヒツジヤ サンブル布地二四〇枚

専売公社大館営業所 たばこ 三八五個

大館たばこ協同組合婦人部 お菓子 四二個

「臨床衛生検査学会」開催

第十一回秋田県臨床衛生検査学会が開催されます。

困っている方は、お気軽にご相談ください。

この学会では、最近多発しているツツガ虫や寄生虫などに焦点をしばり、厳守します。

この予防、治療面などについての講演や、目で見る検査展、パネル展示などが行われます。

とき・10月25日(火)
午前10時~午後3時
ところ・長木公民館
相談員・人権擁護委員

法務局職員

10月29日(土)午後1時30分~5時
特別講演「恙虫と恙虫病」
講師 神谷晴夫先生(秋田大学医学部寄生虫学教室助教授)

10月30日(日)
一般演題発表 9時~11時30分
シンポジウム 11時30分~1時30分

10月31日(月)
特別講演「恙虫と恙虫病」
講師 神谷晴夫先生(秋田大学医学部寄生虫学教室助教授)

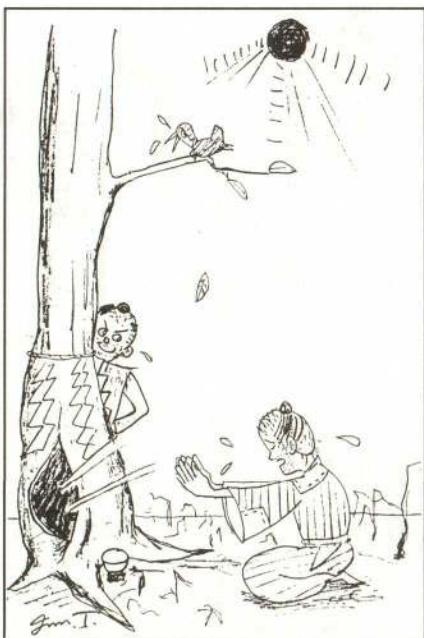
大館のむがしつこ

文・河田竹治さん

犬の親子、村を救う

昔、長走村には守護神がなかつた。

そこで村人たちは、ちょうど巡歴して村に来た弘法大師に守護神をお願いした。それから半年ばかりたつて、村に真っ白い一匹きの犬がやって来て村下の多茂木のぼら穴に住みついた。犬は、昼夜を問わず村中を走り回っては盜賊や獸から村を守ってくれた。



絵・田村純一さん(芦田子)

ある夏のこと、日日照りが何日も続いた。川には水がなくなり、田んぼは地割れして農作物や山の木が枯れ始めた。

村人たちはたいへん困って犬神様にお願いした。すると犬神様の住んでいる穴の中から声が聞こえてきた。「私たち親子を祭つてください。そうすれば雨が降り田や

その秋は、最高の豊作になつた。一方、山師たちの木は、一本残らず流されてしまい川底に沈んでしまった。

あわれみ深い村人たちは、たいへん嘆き悲しみ、せめて犬神様の亡きがらでも探しだし手厚く葬

ろうということにした。村人は總がかりで滝ぼを探したが見つからなかつた。そのかわり滝ぼの底に犬の親子が抱きあつている形をした石をみつけた。『これこそ犬神様が化身したもんだ』と村人たちはこれを拾いあげ祭つた。これが多茂木のぼら穴に納め祭られてあつたところから「多茂木神社」と名付けられ、村人は犬神様として信仰して今に至っている。

それ以来、長走は日照り負けしたことがないと言われている。

<7>

でも村人たちは、これまで村を守つてくれた犬神様を生きたまま滝ぼに投げ入れることはできなかつた。ところが、近くの山に住むよくばりな山師たちは「おれたちの木が枯れては困る」とばかりに犬神様を祭りもしないで滝ぼに投げ入れてしまった。

すると今までカンカン照りであった空に真っ黒い雲が現われ、大雨が降り始めた。雨はだんだん激しくなり、大洪水となつた。しかし、不思議なことには、長走の村には被害はまったくなく、作物が生き生きしてきた。そして

その秋は、最高の豊作になつた。一方、山師たちの木は、一本残らず流されてしまい川底に沈んでしまつた。



▲今年春の施設めぐり—長根山陸上競技場

10月15日～11月14日

麻薬・覚せい剤撲滅運動



市役所の執務時間が
十一月一日から下記の
ようになります。期
間は来年三月末日まで。
よろしくご協力をお
願いします。

(平 日)
午前9時～午後5時
(土 曜)
午前9時～午後0時
30分

昼休みは0時15分から1時までです

市役所の執務時間が変わります

市役所の執務時間が変わります

今年度2回目の「施設めぐり」を行います。市の施設や文化財などをあなたの目で確かめませんか。

募集人員・Aコース……100名

{文化会館、長根山運動公園、山館浄水場、軽井沢福祉園、市民の森、工業団地、広域交流センター、中央図書館、広域環境センター、卸売市場

・Bコース……100名

{文化会館、長根山運動公園、少年自然の家、曲田聖堂、市民の森、安藤昌益の墓、山館浄水場、広域交流センター、中央図書館、鳥潟会館

申込み・10月25日午前8時30分からAコース、Bコース別に受け付けします。市民生活課へ電話か直接申し込んでください。なお定員になりしだい締切り

ます。

☎49-3111 内線214

その他・当日は昼食、雨具などを持参してください。なお下駄や木製のサンダルの方は、スリッパを持参願います。